

2915 回例会 2016年 4月 28日 (木) Vol.41

<ビジター・ゲスト>

(有)貫井園 取締役 貫井 香織 様

☆☆☆会長の時間 粕谷康彦会長



4月23日(土) 入間青年会議所創立40周年記念式典祝賀会に出席して参りました。1977年の創立以来先輩の方々並びに理事長不破誠様をはじめ、多くの会員のご努力下、このように立派なおお祝いことができましたことは誠に

に喜ばしいことと思います。若さあふれる皆様は入間市になくはならない存在です。入間万燈まつり、入間わんぱく相撲等、数多くの事業に参加して、発想と行動力で活躍しております。他地区の青年会議所の参加をしていただき賑やかに、盛大に行われました。40周年のテーマ「鼓動」夢を繋ぎ未来を創る人財(ひと)となれ、を掲げ入間青年会議所の永遠のテーマである「夢あふれる街の実現のため」これからの時代に必要とされる多様な価値を創造できる社会へ、人に町に未来に向けた熱い情熱を伝播しました。

<米山梅吉の生涯>

平成28年のきょう4月28日が米山梅吉没後70年にあたります。米山梅吉は1868年(慶応4年)2月4日江戸、芝、田村町植村家(大和国高取藩主)家中、父竹造、母うた(静岡三島大社神官の娘)の三男として出生しました。1872年(明治4年)父竹造が高取町で逝去し、やむなく母の郷里三島に移り住みました。幼時から神童と言われた英才で、梅吉11歳の

時に米山家から養子縁組を請われています。米山梅吉はまだロータリーに触れていない46歳の時に、新隠居論を発表しました。海外の事情によく通じていた米山梅吉は、欧米の方々の人生設計で、功なり名遂げた人は、できるだけ早く隠居し、社会のお役に立つという生き方を良しとして、事業での成功を得たらそれを早く次の世代に譲り、他者に奉仕する道を歩もうと呼びかけました。隠居といっても日本流の盆栽など眺めて日向ぼっこしている隠居像とは違い、お金も活動も社会奉仕にささげようということです。米山自身「新隠居論」を実践しました。欧米の銀行業務をつぶさに習得し、分厚い報告書で日本における銀行業務の基礎を築き、銀行家として三井銀行を背負って立ちました。また自身の奉仕感性と合致した信託分野を切り開いて、56歳で三井信託株式会社を創業。事業上の奉仕と考えていた日本に於いての信託業務を軌道に乗せます。66歳で一切の現業から手を引き、三井財閥が当時のお金で3,000万円、現在に換算すれば推定800億~900億円超といわれる資金を出資して作った三井報恩会理事長として、窮乏著しかった東北の農村救済事業を始め、ハンセン病棟の建設と慰問、がんや結核などの疾病対策、また自費での青山学院初等部校舎建設と校長としての幼時教育など、語り始めればきりがなほどの奉仕活動を行っています。米山梅吉は都合9回外遊していますが、これらの奉仕活動は、当時進取的にアメリカやヨーロッパに行き、何か月もの滞在をとうして欧米の事情を視察してきたことが大いに影響していたのではないのでしょうか。米山梅吉は国際感覚や知識に秀で、奉仕観念の成熟した誠の奉仕者でした。

■■■講師卓話■■■

《国産椎茸輸出について》

(有)貫井園 取締役 貫井 香織 様



埼玉県入間市小谷田で両親と共に、原木椎茸と緑茶の生産から販売まで手がけています。

今日は「枠を超えていく」についてお話させていただきます。例えば性別（女性で農業？）や地域

や生産物の枠を超えていながら事業を展開していきたいと思っています。

自分の実家が農産物を作って直接お客様に届ける目に見える事業を生業にしているのは何て素晴らしいのかと30歳になる直前で思い、実家に戻り就農して8年になります。

お茶は現在、最終工程の仕上げのみを行い、生産から販売までは一貫して行っていますが、分業できる所は、外部企業との連携もとって製造・加工をする形態をとっています。

今は私の父が30年前から始めた椎茸栽培が主軸になっています。原木椎茸の生産量は、国内流通量の2割弱。日常手に入るきのこ類がほぼ菌床栽培で育てられる中、貫井園では、“きの子”本来の美味しさ・味わいを知って頂きたいと、原木栽培に拘り続けています。

現在、技術の進歩により菌床（オガ屑などを混合して作ったブロック）による栽培も行われていますが、原木栽培では、自然の木に種を植え、自然の気候を最大限に利用しながら栽培し、香り豊かなしいたけが育ちます。原木栽培が少なくなっている今は、原木栽培の価値が高まって指名が増えてきて、価値が高くなっていることを私自身は感じています。



私が就農して初めて手掛けたことは、製造分野と販売を広げていくことから始めました。椎茸に手を加えて加工品を作るポイントとして

1. 自前の加工工場を設けない。
2. 干し椎茸をベースにして日常の食事シーンで使う加工品（ハーブソルト・ココアの中に入れて食物繊維豊富な飲み物・椎茸入りパスタソース等）を作る。
3. それぞれの分野と組んでより高いクオリティを早く展開する。（レストランやパン屋）



販路の展開としては、2008年当時は自宅店舗と近くのスーパー3か所でした。現在は自宅、スーパー5か所、レストランに直接卸す、マルシェ・



イベント、海外出店展示会（フランスリヨン2009年1月・パリ2012年2月・スペインマドリッド2014年3月）、オン



ラインショップと販売ルートを広げてまいりました。農産物は全て同じように生産するのは難しく、すべてがA級品とはいきません。レストランのオーナーの方や、オンラインショップで贈答用として買う方は大きくて高い品物がほしい人もいれば、安い椎茸がほし

いお客様もいらっしゃいます。販売ルートが多いことにより自分が望んだ価格で出したいところに出していく。自由にフレキシブルにお客様に提供できるようになりました。

地元で作った物を地元の方に提供することを一番大切に思っているところですが、地域の枠を超えて、それぞれの地域の人々が頑張っている良いものを作り美味しいね！楽しいね！と笑顔になれたらと思います。



2009年にフランスの展示会に機会があり出店した際には、言葉に苦労しましたが、喋れないからチャレンジできないわけではないと考えています。

次に農業の枠を超えて、農家なら誰しも、育てた農産物を“美味しく食べてもらいたい”と思うものです。でも、農家の本業は『育てること』。育てた農産物がどのような食事となって、どの様に食卓を彩るのか、見届けることはなかなかありません。『農産物を育むこと』その本業から少し飛び出して、作った物がどんな人の手で、どのように調理されて、誰に食べてもらえるのか、そこまで関わっていききたい。それはいわば「育てること」から始まった小さな縁を、大きく『育くむ』ということだと思っています。

そこから【Hugkum-はぐくむ-】はスタートしました。そして、食を通して、人と人との温かい縁をもっと繋げていけたらと思います。



最後に私がボランティアとしてかかわっている「モリウミアス」をご紹介します。



宮城県石巻市 雄勝町に自然を愛する、好奇心と探究心を持つこどもが、人の暮らしと自然が共存する環境と、それを活かしたプログラムや多種多様な交流を通して、サステナブルに生きる力を身につけることができる、自然を背景とした、複合体験施設です。13年前に閉校した旧桑浜小学校。2013年4月「雄勝学校再生プロジェクト」として新たにスタートを切り、この町の学校の歴史を受け止め、継承し、未来につなげる場にする。たくましい力を、未来を生き抜くこどもたちに継承していく場に進化していきます。幼い子から中学生くらい迄が、性別・年齢・地域の枠を超えて、色々な経験や体験ができる場所です。椎茸栽培に適した空間があり、椎茸農家の方もいないという事でしたので、私はそこでボランティアで椎茸栽培教室を開いています。

色々枠を超えていくお話をいたしました。祖父はお茶、父が椎茸を広げてきましたが、私は先週ブドウを植え、楽しいことに更にチャレンジしていきたいと思っています。

滝沢文夫会員よりご紹介

人間市在住でお茶とシイタケの生産から販売をなさっている貫井園取締役の貫井香織様です。大学卒業後コンサルティング会社、PR会社を経て自宅の貫井園に就農されています。その販売は人間市の枠を越え都内から海外にまで広がられています。

2015年には埼玉県より荻野吟子賞を承けられています。またNHKのキッチンカーが行くでも紹介されていたのは記憶に新しいところでしょう。本日は主にシイタケについてお話をお願いいたします。

★幹事報告 忽滑谷明幹事

5月のロータリーレート1\$=¥110

★会計監事報告 宮寺成人監事

今年の3月時点の試算表を事務局から頂いたのですが、その予算の使い方について報告いたします。各委員会はあと2ヶ月で予算を消化し纏めて下さい。是非有効に使っていただければと思います。

★西山祐三会長エレクト

本日、各委員長にお配りした引き継ぎ書を5月12日の第1回クラブ協議会に間に合うように次年度の委員長にお渡しください。又、本日午後6時半より現・新の理事会がありますので宜しくお願い致します。

<出席報告> 馬路宏樹委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
42名	28名	71.8%	68.4%

事前欠席連絡 9名

<ニコニコBOX> 晝間和弘SAA

粕谷康彦君、滝沢文夫君、晝間和弘君～貫井様お忙しい中、入間ロータリークラブへお出で下さりありがとうございます。椎茸に関する話しお願いいたします。

後藤健君～申し訳ありません早退します。

¥5,000 累計¥751,869

■回覧覧、配布物

- ① 武蔵野音大コンサートカレンダー
- ② ハイライトよねやま193
- ③ ネパール奨学里親申し込み確認
- ④ ナマステ第15号(ネパール教育支援活動)
- ⑤ ソウル国際大会に関する重要なお知らせ
- ⑥ 高柳育行ガバナーからのお便り
- ⑦ 学友会ニュース2016年4月号195号
- ⑧ 入間市青年会議所40周年記念式典のお礼
- ⑨ 2016～2017年度ロータリー会務分担表
- ⑩ 本日の卓話資料



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

RI2570 地区4・5月の粕谷会長スケジュール 2015～2016年度

2016年4月			2016年5月		
日	曜	事業などの内容	日	曜	事業などの内容
23	土	入間青年会議所創立40周年記念式典	9	月	4クラブ合同懇親会
			14	土	入間市環境まちづくり会議
			21	土	大宮RC60周年記念式典

発行 **入間ロータリークラブ**

■事務所 〒358-0023 入間市扇台3-3-7 ハイッ斎竹101号 TEL 04-2964-1700 FAX 04-2965-5788 Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場 丸広百貨店入間店6Fバンケットホール TEL 04-2963-1111 ■例会日 木曜日12:30～13:30

■編集委員: 岩崎茂 山岸義弘 吉永章子 豊田義継

Rotary